

【がん種】 [急性前骨髄球性白血病](#)  
 【レジメン名】 ATO①寛解導入  
 【登録番号】 011703  
 【1コースの期間】 連日  
 【総コース数】 60日間まで  
 【催吐性リスク】 中等度:トリセノックス  
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):トリセノックス  
 【投与量に制限のある薬剤】 なし  
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
 【根拠論文】 J Clin Oncol 19:3852-3860, 2001. Leukemia 16:617-622, 2002.

【点滴の時間】 [day1]3時間

【費用】 編集中

【その他】 トリセノックス:正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要. 他治療を施行する場合には、ATO①寛解導入最終投与日から3~6週間空ける.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日	
					連日	
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○	○
2	生理食塩液 250mL トリセノックス注	1 B 0.15 mg/kg	側管	2時間	○	○